第3回 都立大学駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 議事録

日時：平成 15 年 1 月 28 日（火）19:00～21:00

場所：八雲住区センター 地下 1 階ブレイルーム

1. 前回の協議会に関する説明事項について

(1) 前回懇談会で出された課題について説明に追加すべき事項

- ・ 区民キャンパス等、施設のバリアフリーの点検など
- ・ 青延長信号等バリアフリー情報の提供
- ・ バリアフリーのソフト対策の充実

(2) 検討範囲について

- ・ 検討対象範囲はどのような考え方なのか？例えば、駅周辺に駐輪されている方の利用範囲や隣接駅との関係などが考えられる。
- ・ 今回駅から半径 1km 圏にしているが、徒歩利用との観点から考える必要があるのではないか。
- ・ 住民の感覚からは 1km 圏は歩く範囲であると思う。

(3) 特定施設・経路について

- ・ 東京医療センターを構想に反映してほしい。（地域の住民も利用している）
- ・ 主要経路が多すぎるのではないか。

(目黒区より)

特定経路は、交通バリアフリー法の定義である「平成 22 年までに完成もしくは着工見込み」、「特定旅客施設と特定施設をつなぐ」、「幅員 2m の分離された歩道」を満たす道路を選んでいる。

今後、主要経路については、指定の定義・バリアフリー化の方策の検討をつめていく。

2. 都立大学駅周辺地区における対応策について

(1) 放置自転車対策について

- ・ 駅周辺の放置自転車の利用範囲を調べる必要がある。
- ・ 東急ストアは、きちんと駐輪スペースを確保してほしい。
- ・ 放置自転車の対策として、管理する人を置くべきである。徹底して行ってほしい。
- ・ モラルの問題が第一であるが、難しい部分ある。（例：区民キャンパスでの住民の自転車置き場への来訪者の駐輪など）
- ・ 年に 1～2 度でも、区民で放置自転車対策をするのであれば協力したい。
- ・ クリーンキャンペーン等集中して実施すべきである。
- ・ 自転車を置く場所も造るべきである。（ただし駅から 200m 離れると利用されない）
- ・ 呑川本流緑道の工事で、他の歩道の駐輪は増えたのではないか。

(目黒区より)

全区的に放置自転車対策を進めている。

都立大学駅では、自転車対策協議会の準備会が進められる。

駐輪場確保予算は確保している。

ここでの論議を準備会等へ反映していく。

バリアフリーの観点からの検討も進める。

放置自転車の利用範囲は調査が難しい(登録車両のみ調査済)

呑川緑道自転車置き場は世田谷区の方の利用が多い。

駅から 600m 圏内では自転車利用を遠慮する方向でお願いしている。

(2) 駅周辺について

- ・ タクシー乗り場は、今のような駅近傍の方が良い。(タクシー利用者は歩きたくない人である)
- ・ バス停は、多少離れていても良いのではないか。
- ・ 呑川緑道(支流・本流)を使って、デマンドバスの停車空間を作ってはどうか?(同時に放置自転車対策になる)
- ・ 東急ストアに1スパン下げてもら案は良い。(商店会では昔から同様の要望をしている)
- ・ 東急ストアの後ろの事務所を移転して、駐輪場にできないか。
- ・ 東弘商事の場所等、駐輪スペースを呑川緑道周辺に確保できないか。

(目黒区より)

高架下については、賃貸契約等難しい問題がある。(エレベーター等の設置時には裁判になっている)

東急ストアのセットバック等については、今後検討を進めていく。

(3) 柿の木坂について

- ・ 坂の途中に休める場所をきちんと取るべきである。(介護者も大変であるし、荷物を持つ人とっても大変である)

3. 懇談会などの運営について

(1) 進め方について

- ・ 範囲や経路、歩道の無い所のバリアフリー対策等の議論はどのように行うのか?
- ・ 具体策(どこまで対策としてできるか)を議論したい。
- ・ 行政としての対応策案を出していただき、議論していきたい。
- ・ 事業者、住民代表(障害者代表も含め)、行政の三者で話し合う場がほしい。
- ・ 1/30、東急不動産主催の説明会(東急ストアの改装について)があるが、そのような場でバリアフリーの話もできるようにしたい。
- ・ 協議会は、傍聴できるような開かれた場にしてほしい。

(2) 障害者の方への配慮について

- ・ 色々な障害者の方を考えてほしい。また、懇談会に呼んでほしい。
- ・ 視覚障害者と車イス利用者間で、対策方法がバッティングすることがある、など、障害者対策を狭い空間で実現するには工夫が必要である。

(3) 行政横断的な取り組みについて

- ・ 行政の横断的な取り組みが必要である。

4. その他

- ・ 緑道の整備には、緑道まち歩きの見解は反映されているのか。

(目黒区より)

以前から出されている意見も含め、設計に反映させている(あくまで維持補修で)

- ・ バリアフリーに向けて財源は確保されているのか？

(目黒区より)

特定経路の特定事業には予算化を検討していくことになる。

その他は、順次進められる工夫をしていく。

- ・ 本日資料として提示されているパワーポイントについて、情報提供をして欲しい。
- ・ 商店会・住区・目黒十中で1/24に障害者とともにまち歩きを実施した。商店会としてもバリアフリーを進めたいとの考え方になってきている・

5. 次回の予定

- ・ 次回は3/12(水): 19:00~21:00に開催する。
- ・ 場所は八雲住区センター

以上